



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ユナイテッドアローズ  
コード番号 7606 URL <http://www.united-arrows.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 重松 理

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部部長

(氏名) 中澤 健夫

TEL 03-5785-6325

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	75,833	10.8	10,268	30.6	10,340	33.5	5,620	40.8
23年3月期第3四半期	68,449	10.9	7,862	45.5	7,744	42.3	3,990	44.1

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 5,612百万円 (40.9%) 23年3月期第3四半期 3,982百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	177.90	176.84
23年3月期第3四半期	102.65	102.30

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	52,350	19,836	37.9	627.43
23年3月期	45,716	15,103	33.0	478.39

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 19,836百万円 23年3月期 15,103百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	19.00	29.00
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	21.00	31.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	101,272	11.8	9,550	29.3	9,600	32.6	5,167	43.7	161.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	42,800,000 株	23年3月期	42,800,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	11,184,780 株	23年3月期	11,229,180 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	31,591,159 株	23年3月期3Q	38,881,502 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 【第3四半期連結累計期間】	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 11
4. (参考) 四半期個別財務諸表	P. 12
(1) (参考) 四半期貸借対照表(個別)	P. 12
(2) (参考) 四半期損益計算書(個別)	P. 14
【第3四半期累計期間】(参考)(個別)	
5. 補足情報(・平成24年3月期第3四半期の個別売上概況について)	P. 15
(1) 全社売上高の状況	P. 15
(2) 業態別の売上状況	P. 15
(3) 小売既存店の状況	P. 15
(4) 品目別の売上状況	P. 15
(5) チャネル別の売上状況	P. 15

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成23年4月1日から12月31日まで)におけるわが国経済は、東日本大震災直後の消費自粛傾向が緩和されつつあるものの、電力供給の制約懸念による経済活動の停滞、厳しい雇用環境、円高の進行、原材料価格の高騰、深刻化する欧州債務問題、タイ洪水の製造業に対する悪影響などにより、先行き不透明な状況が継続しております。

衣料品小売業界におきましては、震災からの復旧に伴う個人消費の持ち直し、クールビズ関連衣料の売上拡大といった明るい材料はありましたが、11月の記録的な暖冬が冬物衣料の販売動向を遅らせるなど、引き続き厳しい環境となっております。

このような状況の下、当社グループにおきましては、「商品・販売・宣伝部門の連携の徹底強化と、メリハリの利いたコストコントロールにより、さらに収益性を高め、連結経常利益の過去最高益(平成18年3月期の連結経常利益7,639百万円)を更新する」を経営方針とし、構成する各会社および事業ごとの成長ステージに応じた施策および出店を実施することで、企業価値の向上に努めてまいりました。

株式会社ユニテッドアローズでは、2つの重点課題への取り組みを着実に推進いたしました。

## 商品・販売・宣伝部門の連携サイクルの強化

当社の競争力を生み出す基本的な業務である商品、販売、宣伝部門の連携サイクルの徹底強化と精度向上を図ることで売上高、収益向上につなげてまいりました。商品部門においては、販売部門から収集したお客様の声を活用し、品ぞろえの精度向上につなげる取り組みを強化いたしました。販売部門においては、店舗マネジメント力を向上させ販売力を強化したほか、陳列装飾の精度向上に取り組みました。宣伝部門においては、店頭の商品展開と連動した上で、各種制作物、ウェブサイト、ソーシャルメディアやマスメディアを戦略的に使い分け、入店客数の向上につなげました。特にグリーンレーベル リラクシング業態では、平成23年9月から11月においてテレビCM、交通広告、新聞折り込み広告、キャンペーンサイトを活用した大型の販売促進策を実施し、成果を挙げました。

## 生産性の向上とメリハリの利いたコストコントロール

収益に応じたコストコントロールをきめ細かに行なうことにより収益性を高めたほか、商品の消化施策の計画精度を高め、消化率を週次で適正管理することで、たな卸資産の効率改善につなげました。また、部署間の連携強化と日々の業務改善により生産性の向上に注力いたしました。

出退店では、ユニテッドアローズ業態：9店舗の出店、グリーンレーベル リラクシング業態：8店舗の出店、1店舗の退店、クロムハーツ業態：1店舗の出店、スモールビジネスユニット：7店舗の出店、1店舗の退店、アウトレット：2店舗の出店、1店舗の退店を実施し、当第3四半期末の小売店舗数は169店舗、アウトレットを含む総店舗数は185店舗となりました。

連結子会社の株式会社フィーゴでは、商品の納期遅れの影響があったものの、メールマガジンやポイントカードのキャンペーンなどの販促施策に加えて、スマートフォンやタブレット端末に対応した限定モバイルツールケースのヒットなどにより、増収となりました。出退店では直営店が1店舗の退店、アウトレットが1店舗の出店を実施し、当第3四半期末の小売店舗数は直営10店舗、アウトレットを含む総店舗数が11店舗となりました。

連結子会社の株式会社コーエン(決算月：1月)では、販売部門から収集したお客様の声を活用し、適時に適品を供給するなど品ぞろえの精度向上に加え、各種販売キャンペーンの実施によりブランド認知が向上したことで、小売およびネット通販の既存店売上高が好調に推移し、増収経常黒字化しました。出退店では4店舗の出店を実施し、当第3四半期末(平成23年10月末)の小売店舗数は38店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては、新規出店による増収と既存店の売上高が好調に推移し、75,833百万円(前年同期比10.8%増)となりました。売上総利益率につきましては、主に単体において、サンプル品などの商品廃棄が増加しましたが、ビジネスユニット計の値引きロスが減少したことにより、前年同期比0.9ポイント増の55.8%となりました。販売費及び一般管理費率につきましては、主に単体において、雑誌やテレビCMなどへの広告出稿やカタログ制作など、積極的な販売促進策を実施したことにより宣伝販促費は増加しましたが、コスト効率を高めたことにより、前年同期比1.2ポイント減の42.2%となりました。

以上により、当第3四半期連結累計期間の営業利益は10,268百万円(前年同期比30.6%増)、経常利益は10,340百万円(前年同期比33.5%増)となり、これまでの最高益であった平成23年3月期同期間の連結経常利益7,744百万円を更新しました。また、店舗の移転、改装などに伴う減損損失181百万円など合計274百万円を特別損失に計上しましたが、前年同期において、資産除去債務の会計基準の適用に伴い資産除去債務過年度償却費921百万円を特別損失に計上しているため、税金等調整前四半期純利益は、10,065百万円(前年同期比54.8%増)となりました。

また、「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)および「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以降に開始する会計年度より法人税率が変更されることとなりました。これにより、平成24年4月1日から開始する会計年度以降において解消が見込まれる一時差異については、繰延税金資産および繰延税金負債を計算する法定実効税率が変更されたことに伴い、法人税等調整額が増加しました。これらの結果、四半期純利益は5,620百万円(前年同期比40.8%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比較して6,042百万円(21.3%)増加の34,384百万円となりました。これは、現金及び預金が64百万円、受取手形及び売掛金が31百万円、繰延税金資産が230百万円それぞれ減少した一方、商品が1,818百万円、未収入金が4,486百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して592百万円(3.4%)増加の17,966百万円となりました。これは、出店等により建物及び構築物が629百万円、差入保証金が131百万円それぞれ増加した一方、無形固定資産が172百万円減少したことなどによります。

### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比較して1,766百万円(6.4%)減少の25,718百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が2,398百万円、1年内返済予定の長期借入金が1,784百万円、未払法人税等が2,530百万円それぞれ増加した一方、短期借入金が8,400百万円、賞与引当金が657百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して3,667百万円(117.3%)増加の6,796百万円となりました。これは、長期借入金が3,420百万円増加したことなどによります。

### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して4,733百万円(31.3%)増加の19,836百万円となりました。これは、利益剰余金が四半期純利益により5,620百万円増加した一方、配当金の支払により915百万円減少したことなどによります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年1月27日に発表した平成24年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,640	5,575
受取手形及び売掛金	257	225
商品	15,698	17,517
貯蔵品	169	222
未収入金	5,108	9,594
その他	1,509	1,274
貸倒引当金	40	26
流動資産合計	28,342	34,384
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,592	7,221
その他(純額)	1,596	1,679
有形固定資産合計	8,189	8,900
無形固定資産		
その他	1,885	1,713
無形固定資産合計	1,885	1,713
投資その他の資産		
差入保証金	6,224	6,355
その他	1,079	1,001
貸倒引当金	4	4
投資その他の資産合計	7,299	7,352
固定資産合計	17,373	17,966
資産合計	45,716	52,350
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,193	9,592
短期借入金	12,800	4,400
1年内返済予定の長期借入金	2,094	3,878
未払法人税等	600	3,130
賞与引当金	1,233	576
役員賞与引当金	60	-
その他	3,503	4,140
流動負債合計	27,484	25,718
固定負債		
長期借入金	1,238	4,658
役員退職慰労引当金	91	91
資産除去債務	1,791	1,999
その他	7	46

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
固定負債合計	3,128	6,796
負債合計	30,613	32,514
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,030	3,030
資本剰余金	4,095	4,095
利益剰余金	19,514	24,209
自己株式	11,537	11,492
株主資本合計	15,102	19,843
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	3
繰延ヘッジ損益	12	3
その他の包括利益累計額合計	0	6
純資産合計	15,103	19,836
負債純資産合計	45,716	52,350

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	68,449	75,833
売上原価	30,876	33,529
売上総利益	37,572	42,303
販売費及び一般管理費	29,709	32,035
営業利益	7,862	10,268
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	4	4
為替差益	25	47
仕入割引	27	29
その他	79	128
営業外収益合計	138	210
営業外費用		
支払利息	105	107
支払手数料	118	0
その他	33	30
営業外費用合計	256	138
経常利益	7,744	10,340
特別利益		
固定資産売却益	3	0
店舗閉鎖損失引当金戻入額	77	-
その他	19	-
特別利益合計	100	0
特別損失		
固定資産除却損	58	25
減損損失	351	181
投資有価証券評価損	-	60
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	921	-
その他	11	6
特別損失合計	1,342	274
税金等調整前四半期純利益	6,502	10,065
法人税、住民税及び事業税	1,951	4,073
法人税等調整額	560	372
法人税等合計	2,511	4,445
少数株主損益調整前四半期純利益	3,990	5,620
四半期純利益	3,990	5,620

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,990	5,620
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	7
繰延ヘッジ損益	5	15
その他の包括利益合計	8	7
四半期包括利益	3,982	5,612
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,982	5,612
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,502	10,065
減価償却費	1,012	1,033
無形固定資産償却費	234	240
長期前払費用償却額	60	70
減損損失	351	181
のれん償却額	159	-
賞与引当金の増減額(は減少)	1,002	657
役員賞与引当金の増減額(は減少)	-	60
店舗閉鎖損失引当金の増減額(は減少)	418	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	0	14
受取利息及び受取配当金	5	4
投資有価証券評価損益(は益)	-	60
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	921	-
支払利息	105	107
有形固定資産除却損	5	7
有形固定資産売却損益(は益)	3	0
売上債権の増減額(は増加)	2,618	4,443
たな卸資産の増減額(は増加)	1,350	1,872
その他の流動資産の増減額(は増加)	11	28
仕入債務の増減額(は減少)	1,597	2,398
その他の流動負債の増減額(は減少)	81	726
その他の固定負債の増減額(は減少)	6	3
その他	0	-
小計	5,628	7,809
利息及び配当金の受取額	5	4
利息の支払額	102	105
法人税等の支払額	3,131	1,676
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>2,399</b>	<b>6,031</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	53	9
有形固定資産の取得による支出	1,448	1,581
有形固定資産の除却による支出	-	89
無形固定資産の取得による支出	133	128
長期前払費用の取得による支出	111	152
差入保証金の差入による支出	4	484
差入保証金の回収による収入	-	353
有形固定資産の売却による収入	3	1
その他	0	4
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,747</b>	<b>2,087</b>

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（は減少）	12,360	8,400
長期借入れによる収入	-	8,000
長期借入金の返済による支出	1,546	2,794
自己株式の取得による支出	10,700	-
自己株式の処分による収入	31	36
配当金の支払額	1,113	859
財務活動によるキャッシュ・フロー	968	4,017
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>		
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	316	73
現金及び現金同等物の期首残高	4,061	5,471
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,745	5,398

( 4 ) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)  
該当事項はありません。

( 5 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)  
該当事項はありません。

## 4. (参考) 四半期個別財務諸表

(注) この四半期財務諸表(個別)は、四半期財務諸表等規則に基づき当社が任意で作成したものです。

## (1) (参考) 四半期貸借対照表(個別)

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,874	4,314
受取手形及び売掛金	16	25
商品	14,895	16,362
貯蔵品	169	222
未収入金	4,797	9,149
その他	3,121	2,688
貸倒引当金	25	24
流動資産合計	26,850	32,739
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,038	6,684
その他(純額)	1,528	1,595
有形固定資産合計	7,567	8,279
無形固定資産	1,808	1,652
投資その他の資産		
差入保証金	5,743	5,818
その他	3,233	3,145
貸倒引当金	4	4
投資その他の資産合計	8,971	8,959
固定資産合計	18,347	18,892
資産合計	45,197	51,631

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	6,681	8,869
短期借入金	12,500	4,400
1年内返済予定の長期借入金	2,094	3,878
未払法人税等	500	3,067
賞与引当金	1,188	538
役員賞与引当金	60	
資産除去債務	76	13
その他	3,264	3,946
流動負債合計	26,365	24,714
<b>固定負債</b>		
長期借入金	1,238	4,658
役員退職慰労引当金	87	87
資産除去債務	1,604	1,794
その他	7	7
固定負債合計	2,937	6,548
負債合計	29,302	31,262
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	3,030	3,030
資本剰余金	4,095	4,095
利益剰余金	20,306	24,742
自己株式	11,537	11,492
株主資本合計	15,893	20,376
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	11	3
繰延ヘッジ損益	12	3
評価・換算差額等合計	0	6
純資産合計	15,894	20,369
負債純資産合計	45,197	51,631

(2) (参考) 四半期損益計算書 (個別)  
【第3四半期累計期間】(参考)(個別)

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	85,090	71,246
売上原価	40,364	31,750
売上総利益	44,726	39,495
販売費及び一般管理費	37,599	29,714
営業利益	7,126	9,780
営業外収益		
受取利息	9	6
受取配当金	4	4
為替差益	24	36
関係会社業務受託料	62	17
その他	137	156
営業外収益合計	238	221
営業外費用		
支払利息	146	106
その他	157	29
営業外費用合計	304	136
経常利益	7,061	9,865
特別利益		
固定資産売却益	3	
移転補償金	19	
特別利益合計	23	
特別損失		
固定資産除却損	62	24
減損損失	388	178
投資有価証券評価損		60
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	870	
その他	27	6
特別損失合計	1,348	270
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,735	9,595
法人税、住民税及び事業税	1,682	3,930
法人税等調整額	1,132	303
法人税等合計	2,815	4,233
四半期(当期)純利益	2,919	5,361

## 5. 補足情報

・平成24年3月期第3四半期の個別売上概況について

前第3四半期:平成23年3月期第3四半期(自平成22年4月1日至平成22年12月31日 9ヶ月)

当第3四半期:平成24年3月期第3四半期(自平成23年4月1日至平成23年12月31日 9ヶ月)

## (1) 全社売上高の状況

(単位:百万円、%)

	前第3四半期(A)	当第3四半期(B)	増減額(B) - (A)	増減率
全社売上高	64,645	71,246	6,600	10.2

## (2) 業態別の売上状況

(単位:百万円、%)

	前第3四半期(A)	当第3四半期(B)	増減額(B) - (A)	増減率
UA業態	29,943	32,695	2,752	9.2
GLR業態	12,143	15,493	3,349	27.6
CH業態	3,634	4,584	949	26.1
S.B.U.およびUアラボ	9,726	9,230	496	5.1
ビジネスユニット計	55,448	62,003	6,555	11.8
その他	9,197	9,242	44	0.5
全社売上高	64,645	71,246	6,600	10.2

1. S.B.U. = Small Business Unit

2. 「ビジネスユニット計」に含まれる売上高は、小売、卸売、通販等であり、「その他」に含まれる売上高は、アウトレット等であります。

## (3) 小売既存店の状況

(単位:%)

	売上高増減率	客数増減率	客単価増減率
UA業態	3.3	0.7	4.0
GLR業態	6.4	2.9	3.4
CH業態	25.2	14.9	9.0
S.B.U.およびUアラボ	4.0	1.1	2.8
小売合計	5.8	1.0	4.7

## (4) 品目別の売上状況

(単位:百万円、%)

	前第3四半期(A)	当第3四半期(B)	増減額(B) - (A)	増減率
メンズ	20,773	23,498	2,725	13.1
ウイメンズ	26,473	30,750	4,276	16.2
シルバー & レザー	4,691	5,907	1,216	25.9
雑貨等	3,509	1,847	1,662	47.4
ビジネスユニット計	55,448	62,003	6555	11.8
その他	9,197	9,242	44	0.5
全社売上高	64,645	71,246	6,600	10.2

## (5) チャネル別の売上状況

(単位:百万円、%)

	前第3四半期(A)	当第3四半期(B)	増減額(B) - (A)	増減率
北海道・東北地区	2,136	2,489	353	16.5
関東(東京以外)地区	7,796	8,456	659	8.5
東京地区	22,405	24,615	2,210	9.9
甲信越・北陸・東海地区	4,242	4,729	487	11.5
関西地区	7,324	8,228	903	12.3
中国・四国・九州地区	4,464	5,206	742	16.6
小売合計	48,369	53,725	5,356	11.1
ネット通販	6,394	7,604	1,210	18.9
卸等	684	673	11	1.6
その他	9,197	9,242	44	0.5
全社売上高	64,645	71,246	6,600	10.2